

会議名	長浜市指定管理者選定委員会（令和2年度第2回会議）
日時	令和2年11月5日（木）
審査対象	下草野まちづくりセンター

### 質疑応答

- （委員） 申請書20ページの自由提案の2つ目で、各自治会が対応できていなかった道路河川の環境整備事業をされるとありますが、この事業はどのようなものでしょうか。
- （申請者） 地域の真ん中には草野川が流れていますが、草野川の両側に堤防がございまして、堤防の草刈りを各自治会がやっています。高齢化になってそれを担う人が少なくなってきており、広い部分になると、従来の枠を超えてやろうとはしませんし、回数もおおむね年1回するのがほとんどです。道路についても一緒に、市道並びに県道の両脇の草刈りがあります。市では外部に委託されてやっていらっしゃるようですが、地域に住んでいる人もその環境美化については、当然、みんな関心があります。これを自治会独自でやると大変な思いをしなければなりませんので、地域づくり協議会としてポイント制度を利用しながら、呼びかけをして掃除をしています。堤防が通学路にあたるわけですが、春先は6月ぐらいには各自治会が掃除をしてくれますが、7月か8月になるともう掃除をしません。ですから、2学期が始まる前に雑草が生い茂ってしまいますので、協議会でやる人を募りましたところ、20名を想定したところに30名来ていただきました。それと同じように、秋口に草野川の堤防の中に雑木が生い茂っております。この部分も、道路河川課と話をしまして、人を募ったところ、30名に集まっていたいただき、午前中で全部作業ができました。これでも3時間かかる重作業ですので、3000ポイントを付与するという形の中で、その事業をさせていただき、今後も各自治会で担当しきれない部分を心がけていきたいと思っております。手伝っていただけの方にはポイントで返しますので、Win-Winでやっていきたいと考えております。
- （委員） 「お互いさま会」のポイント制の仕組みですが、収支計画書にはその分はどうなっていますか。
- （申請者） まちづくり交付金を充当しています。これは文書配布を協議会が委託して、約25万円が入ってきますので、その資金で年末にポイントを清算して、1ポイント1円で精算をし、それを地域活動に対する感謝の副賞として商品券に切り替えて渡すという制度でございます。
- （委員） わかりました。それともう一点。先ほど避難所について話しを

- していただいたんですが、これは申請書の中には出てきません。指定避難所にはなっていますか。
- (申請者) 市の指定避難所になっています。あと、これは市と今後協議を進めていかなければいけないのですが、ハザードマップでは浸水1に該当しますし、浅井小学校の体育館とまちづくりセンターが指定避難所になっていますので、避難訓練を実施したいと思います。それにより、市と協議を進めていけるし、なおかつ地元にも日赤奉仕団の方もいらっしゃると思いますので、様々な人の協力を得ながら、炊き出しや訓練もやって、そういうイベントのような避難訓練ができたらと思っています。また、いざやってみると、やはり何をしたいかわからないという部分があると思いますので、一つ一つ課題を見つけてやっていきたいと考えております。そこは会長のリーダーシップで、協議会を引っ張っていきたくと思っています。
- (委員) もう1点、市の方では生活相談窓口がまちづくりセンターで、「暮らしの支えあい検討会」というのが地区社協で制度として今進めておられるんですが、それについて何かお考えいただいていますか。
- (申請者) 社協と連携していこうと考えております。個人的には、社協の行事に対して参加できる人を募って、私たちもワゴン車で、必要な方を送迎するというのを協議会の仕事としてやっていきたいと思っています。そこは社協の窓口として、民生委員に出ていますし、民生委員も協議会のメンバーですので、お互いに連携しながら事業を進めていけると無駄がなくていいんじゃないかなと思っています。
- (委員) 生活相談窓口が、まちづくりセンターの窓口になりましたので、そこは連携を深める中で、よろしくお願いします。
- (申請者) 「お互いさま会」については、当初人材バンクを作るという発想のもとで、いつの時間空いているので、こういうお手伝いができますよ、というデータを集めることから始めました。逆にこういう支援をしてほしいという要望もありますので、両方を聞いてデータベースに登録をしています。今では登録が190名ほどいらっしゃいます。ですから、先ほど申しました奉仕作業や環境整備事業の中で、河川や道路の愛護活動をするときは、そこにお声掛けしています。こういう流れでやっというように進めていますし、もうちょっとこれから徐々に増やしていきたいなと思っています。
- (委員) 交付金はいくらもらっていましたか。
- (申請者) 去年の実績では12万円ほどです。
- (委員長) 15ページの休館日、開館時間の所に、放課後児童クラブの取り組みを行うため月曜日を開館したいと書いています。休館日をどうするかについては、開館日の変更を含めた多様な策を検討していると書いてございますが、具体的にどのように

考えていらっしゃるでしょうか。

- (申請者) 今まちセンの利用が一番少ないのは日曜日です。第一と第三日曜日も休館日になっています。そこで、日曜日を月曜日の休館日と入れ替えることができたらいいな、という考え方を持っております。ただ、これは市に相談をさせていただくと、条例で決まっていますので簡単には変えることはできませんし、その条例に基づいて私どもは指定管理の申請をさせていただくので、すぐにそういう方向で取り組むということは考えていません。現時点では、臨時職員で対応していこうかなという思いはしています。学童の方に常勤職員の充当を優先しますので、土曜日と日曜日は臨時職員さんで対応できないかというふうな形で今のところ検討しております。
- (委員) 団体概要の財務状況で、平成29年度から令和元年度まで収入が急激に増加して伸びているというのはなぜですか。
- (申請者) これは令和元年度からプランナーを採用するという形になりましたので、その委託費用がここに含まれているのと、先ほど申しました河川愛護における雑木の伐採事業の委託で44万円いただきましたので、この部分が通常より増えているという形になっています。

## 審査

- (委員) 非常に丁寧に事業計画を作っていただいているのと、ワゴン事業など新たな取組ですとか、樹木の伐採など地域特性に応じた事業も展開をいただいているというようなこと、あと学童保育で、他の地域づくり協議会なり学校との交流という新たな視点で、取り組んでいただいているというようなところが良かったかなと思っております。指定管理の良いところが出せるのではないかなと思い、聞かせていただきました。
- (委員) 買い物支援とか生活支援に力をいれていただき、生活課題を中心とした活動をされている協議会として理解しているところです。一方、指定管理を今回受けていただけるということで、事業計画などもいろいろ読ませていただくと、やはり協議会の事務局機能を強化したい、ということでの指定管理をお考えになっておられます。職員体制でも提案がありましたが、所長が不定期の非常勤とかフレキシブルな雇用とかいろいろ工夫はされているのは理解しますが、指定管理の施設管理が、逆に協議会の自主的な活動の負担にならないか心配します。これからそういった指定管理と地協の活動との関係を考えていただくのが、大きな課題かなという印象です。指定管理者としてはふさわしいと思います。
- (委員) 所長が非常勤ですので、組織内の指揮命令については、ちょっと気になります。それと、収支計画書で見られる消費税が簡易課税の数字になっていません。資金を有効に活用しても

らうような収支計画を作っていただければよいかと思いません。担当課も今日はお見えになっていますので、その指導をしていただければと思います。

(委員) 地域の高齢化という問題点に対して事業計画をされているのと、子供関係の具体的な事業計画を立てられていることがとても良いと思いました。

(委員) 申請者はまちづくり協議会ということであり、決算書類は収支計算書のみでしたので、会計的には判断しにくいところがありますが、公用車を10人乗りのものにされて、買い物支援等を活用するといった地域の実情やニーズに合わせた形で対応されるような、前向きな取組をされるのではないかと考え、採点させていただきました。

(委員長) 下草野は今後の人口動態でいきますと、非常に厳しい少子高齢化が予測されている地域だったと思います。そういう中で、生活中心の支援活動をされていくようなお話でございましたし、これは地域のニーズと非常に合致しているかと思えます。ただ気になるのは、先ほどから出ておりますが、組織体制のところ、所長が非常勤で、しかも、その勤務形態に制約なしということで、やはりトップに立たれてまちづくりセンターを運営されていく方が、そういう状態で、はたしてどうなのかという不安を抱きます。しかし、それを理解した上でのご判断ということだろうと思えますし、さらに言えばやっぱり懸念すべき点はございますけど、いろんな観点から見ますと、適切かと思えます。

それでは、皆さんからご意見を頂戴いたしました。それを踏まえまして、この委員会では下草野地区地域づくり協議会を指定管理者候補として最も適当と判断してよろしいでしょうか。

(委員) 異議なし。

(委員長) ありがとうございます。それでは、下草野まちづくりセンターの指定管理者の選定審査につきましては、ただいま決定したとおりとさせていただきます。ありがとうございました。